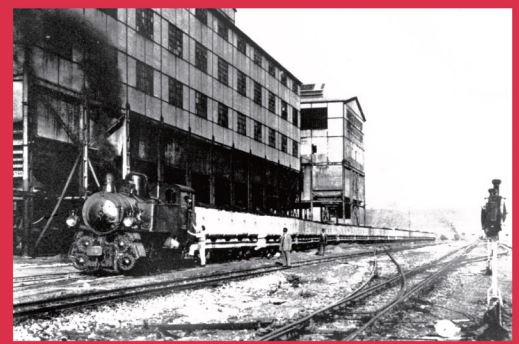


【石炭の街】写真展

La città del carbone

“イタリアと北海道
の空知地方、遠く離
れた二つの場所が石
炭という黒いダイヤ
で繋がる。”

カルボーニアは「炭鉱の街」として発展した都市で、この地域に豊富に埋蔵されている石炭を意味するイタリア語「Carbone」が都市名の由来となっています。空知地方とイタリアのサルデーニャ島の形が似ていること、そうして両地域とも石炭産業により鉄道・炭鉱街が生まれ大きく発展したという歴史、本展ではカルボーニアの石炭産業に関する昔と現在の写真により、遠く離れたイタリアでの炭鉱の記憶が見られます。



空デーニャ・プロジェクトとは



空デーニャ・プロジェクトへの応援、協力をお願いいたします。
詳しい情報は www.sora-degna.com にアクセスしてください。

「空デーニャ・プロジェクト」とは、「北海道の空知地方」と「イタリアのサルデーニャ島」から生まれた造語です。本プロジェクトの目的は、両地域の友好関係を築き、交流を深めることを目標としています。

「空知」と「サルデーニャ島」の形がそっくりなだけでなく「炭鉱で栄えた時代があった」、「石炭産業のために鉄道も敷かれた」、「今日の基幹産業は農業」、「ワインづくりが盛ん」、「イタリア人にとってサルデーニャ島は、日本人にとっての北海道のイメージと同じように行きたい場所、リゾート地」、「自然の雄大さ」など様々な共通点があります。



◆プロフィール:

1989年9月14日生まれ。写真との出会いは10歳の誕生日。プレゼントされたコンパクトカメラで写真撮影をスタート。現在は、「サルデーニャ島の美しさ」をテーマに、景色とモニュメントを撮る写真家として活躍。サルデーニャ島のスルチス (Sulcis) 地方の各種イベント撮影を公的機関からも依頼される。カリアリ市の文化イベント「Monumenti aperti 2014」の中で個展も開催。



ロレンツォ・ウツェッダ



■主催: ジェイ・アイ・エクスチェンジ株式会社 / NPO法人炭鉱の記憶推進事業団

■後援:

* 北海道空知総合振興局 * 岩見沢市
* 岩見沢市教育委員会 * 北海道日伊協会
* 株式会社イーストン
(イタリア料理チェーン クッチーナ / ミア・アンジェラ / ミア・ボッカ)

■協力: * 三笠市

* イタリア大使館



Ambasciata d'Italia
Tokyo

* カルボーニア市関係



CENTRO ITALIANO
DELLA CULTURA
DEL CARBONE
CARBONIA

